

草加市立新田小学校



学校だより

令和6年度2月号 令和7年1月31日発行
児童数 392名

〒340-0053 草加市旭町6-12-11

TEL 048-941-3087 FAX 048-941-3172

ホームページ <https://www.soka-stm.ed.jp/shinden-syo/>

携帯電話用ホームページ

<http://www.soka-stm.ed.jp/shinden-syo/keitai/>

信(しん)頼 と 伝(でん)統

『生き生き元気、伸び育つ新田っ子』

学校教育目標(目指す児童像) よく学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

新田中学校区の目指す子ども像

自ら学び(探究心)心豊かに(共生心)たくましく生きる(自律心)新田中15歳の姿



みんなが気持ちよく生活する(公共とは)

校長 嶋田 弘之

今年は、2月3日が『立春』で、暦の上で春となります。大寒からこの日までが、『寒さの底』といわれ、一年で一番寒さの厳しい時期です。同時に、寒さの峠はすぐそこまで来ています。市内では、感染症の流行の報道もあります。健康に十分留意して過ごされますようお願いします。

さて、今年度の教育活動の成果の一つに、公の場でのきまりやマナーを身に付けている子が、見られるようになっていきます。

校外学習に出かけても、2年生は、博物館の展示物を適切に扱っていたりクイズの解答ボタンをていねいに押したりできます。6年生の電車内ではつり革や手すりにはしっかりとつかまり、静かに過ごしていました。社会に出ても恥ずかしくない児童が育っていると感心しております。

先日、公園に設置されているベンチで立ち上がっている3、4歳くらいの我が子を諭す母親がいました。ベンチは座るところで、靴を履いたまま上がるところではない旨の話をしていました。その子は、納得した様子でベンチから静かに降りると同時に、隣のベンチで背もたれに腰をおろしている高校生の男女に目をやりました。それに気が付いた二人も体裁が悪そうに、背もたれから降りて座り直していました。屋外に設置されているベンチは、長い間、風雨にさらされておりきれいとはいえないものです。しかし、皆で使うものです。躊躇せず我が子に適切な対応を促す母親の姿に感心しました。

「皆で使うものは大切に扱う。」ことは基本です。校舎をはじめ、学校に備えているものすべては皆が使うものです。ですから、床を傷つけないように児童は、上履きゾーンと下履きゾーンで履き分けていますし、ひと目で上履きであることが分かるよう学校で指定させていただいています。「皆が集まる場所では静かにする。」ことは基本です。朝会や始業式など、最初に体育館に入ったクラスの児童は黙って全員が揃うまで待ちます。最初に入ってきたのが、1年生や2年生でも、開会の言葉まで、黙って待つことができます。

令和4年度から高等学校では新科目『公共』が誕生しました。様々な社会問題について、子供が自ら考え、他者と合意形成する中できまりの存在意義に気付いたり、新たなきまりを考えたり作り替えたりすることが目指されています。このような『公共』の素養を今の時期からしっかり定着させるには、上記のようことを通して、皆が気持ちよくなれる経験を確実に積み上げることが大切だと考えています。